

若年がん患者の在宅療養支援費補助 ～住み慣れた自宅で安心して暮らすために～

1 目的

若年がん患者が、住み慣れた自宅で自分らしく安心して日常生活を送ることができるよう、患者やその家族の負担の軽減を図るため、在宅における療養経費を支援する補助制度を新たに創設します。

2 概要

(1) 事業開始 令和5年4月

(2) 対象

本市に住所を有する40歳未満のがん患者で、在宅生活の支援や介護が必要な方

※ 愛知県が定める若年がん患者の在宅療養支援の補助制度に該当する方

※ 他の制度において同等の助成又は給付を受けることができる場合を除く

(3) 補助内容

訪問介護や訪問入浴介護などの在宅サービス利用料、福祉用具の貸与や購入にかかる費用のうち、9割を補助（上限は月額54,000円）

3 予算額

【新規事業】648千円

（積算）@54,000円（上限月額）×6か月×2人＝648千円

うち愛知県からの補助金324千円（補助率1/2）

4 県内の状況

(1) 令和4年度時点で、名古屋市（令和4年度予算1,200千円）、清須市が実施

(2) 令和5年度から愛知県が補助制度を実施予定